

【梅雨】

6月は梅雨の時期ですね。大陸の冷たい空気をもつ高気圧と、暖かい空気をもつ太平洋高気圧がぶつかることで梅雨前線が発生することが原因です。

この時期の花といえば「紫陽花(あじさい)」ですよ。実は花びらに見える部分は「ガク」で、中心部にあるのが「花」です。元々日本固有の植物でしたが、ガクアジサイが欧米に伝わり、品種改良されて逆輸入したものが丸いフォルムの西洋アジサイです。

今回は折り紙を使ってあじさいを折ってみましょう。でもただ折るだけではありません。グループのみんなと協力してあじさいを完成させましょう。

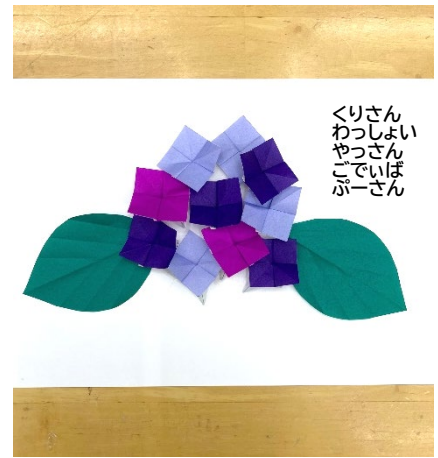
あそんでみよう！

【準備】

- ・完成見本(右上画像参照)と折り順見本(右下画像参照)を作成する
- ・葉っぱ部分に使用する緑系の折り紙と花部分に使用する折り紙を正方形に四等分する
- ・各グループに 1/4 折り紙を人数分×2 配る
- ・あじさいの葉っぱ部分をグループ数×2個作っておく
- ・白い画用紙とスティックのりをグループの数分用意しておく

【進め方・ルール】

- (1) 折り順見本を子どもたちから見えないところ(廊下やパーティションの先)に置く。
- (2) 子どもたちは1グループ 4~5 人前後になるように分けてグループごとに机を囲んで座ってもらう。
- (3) 各グループに 1/4 折り紙を人数配布する。
- (4) 「今から皆さんに折り紙で作品を作ってもらいます。廊下に折り方を順番に表した見本が置いてあるので、一人一人が同じものを作ってください。」と説明する。
- (5) ルールは「見本は動かさない」「1度に見に行けるのはグループの中で一人だけ」「何度も見に行っても OK」「見に行く時は何も持たない(折り紙を持って行ったりメモをとったりしない)」「見本を見ながら情報を叫んで伝えてはいけない」「グループの中で情報を共有したり教え合うのは OK。ただし他の人の折り紙には触らない」
- (6) 「スタート」の合図で各グループ1人ずつ折り順見本を見に行き、完成させる。
- (7) 全員が完成したグループには更に 1/4 折り紙を人数分渡して、記憶を頼りにもう一度折ってもらう。(分からなくなったら折り順見本を見に行っても良い)
- (8) 一人2個ずつ折れたら、グループに葉っぱ2枚と白画用紙とのりを渡し、完成見本を見せて、あじさいを作ってもらう。
- (9) 完成したら、グループのメンバーの名前を書いて壁に飾りましょう♪



くりさん
わっしよい
やっさん
ごでいぼ
ごーさん

↑ 完成見本

折り順見本→

